

検証・日本列島

自然、ヒト、文化のルーツ

目次

C	O	N	T	E	N	T	S
組織委員会挨拶							2
文部省挨拶							3
Aセッション 基調講演							
日本のルーツを科学する					尾本 恵市		8
Bセッション 日本列島の自然							
日本列島の成り立ち					小泉 格		20
火山は何を語るか					町田 洋		37
遺伝子で探る米のルーツ					佐藤洋一郎		49
Cセッション 日本列島のヒト							
日本列島に来た南のヒト、北のヒト					石田 肇		62
病気にみる日本人の歴史					鈴木 隆雄		72
古代人のDNAを調べる					太田 博樹		81
北部九州の渡来人問題					中橋 孝博		93
Dセッション 日本列島の先史文化							
旧石器時代の文化と動物化石					稲田 孝司		108
黒潮圏の石器文化					小田 静夫		116
九州における弥生時代の始まり					藤尾慎一郎		130
Eセッション 日本文化の諸相							
詩歌の成立					光田 和伸		142
隼人とは：神話からの洞察					大林 太良		151
古代王権と海					千田 稔		158
Fセッション 総括討論							
総括討論					司会 尾本 恵市		166
演者紹介							178

そのことを知るためには、現場である日本海の海底に堆積した泥や砂、またそれらの下にある岩石類をとり、それらを直接調べたり、それらに含まれている化石などを解釈する必要があります。世界中の海底から堆積物や岩石を採取して研究用に提供している掘削研究船“ジョイデス・レゾリューション号”(図1)は、現在、南大洋で掘削研究中ですが、1999年には10年ぶりに日本近海にやってきました。

このジョイデス・レゾリューション号は、1989年に日本海の6地点から現在の日本海が誕生した新生代の中新世(2,400万年前)以降にできた岩石と堆積物を連続して採取しています。その分析結果を図2に示します。3地点において500m以上の堆積物を貫いて、海底基盤の玄武岩に達しました。玄武岩の放射年代と堆積物最下部の化石年代から、日本海が誕生したのは2,400万年前から1,700万年前とされました。基盤

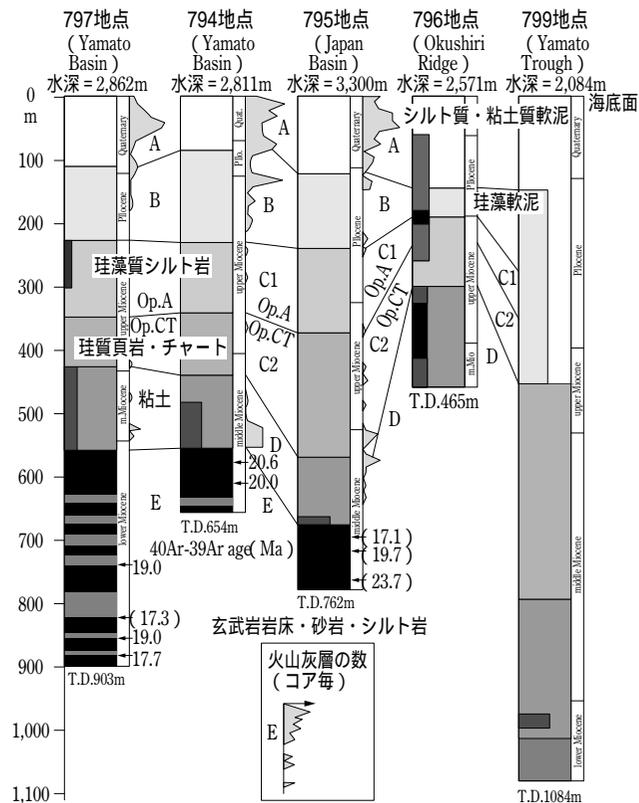
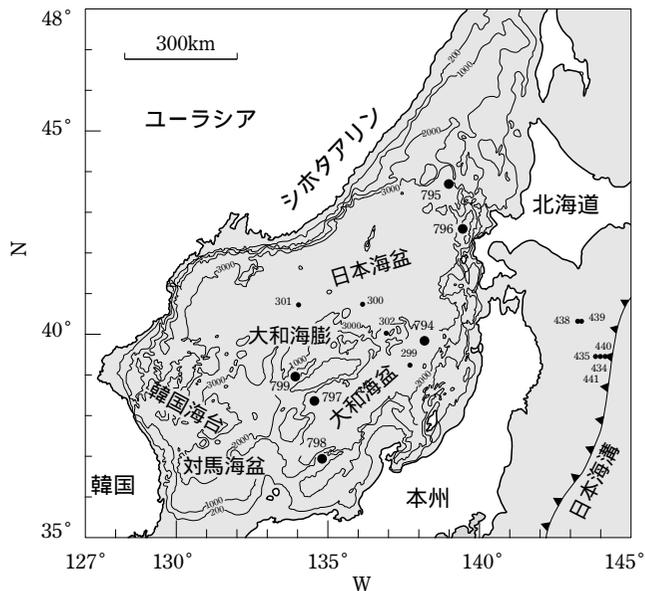


図2 日本海における深海掘削地点
Leg127 および 128 で採取したコアの岩相区分

日本列島の成り立ち

小泉 格

北海道大学大学院理学研究科教授

はじめに

旧石器時代以降に日本列島へ渡来し、そこで暮らした原人、旧人、新人たちをとりま



図1 掘削研究船ジョイデス・レゾリューション号。

先代の掘削船グローマー・チャレンジャー号にかわって1985年から活躍中のSedco / BP-471である。全長143m、幅21m、やぐら高62m、排水トン数18,600トン、最高速度14ノット、掘削パイプ長10,000m。7階建ての研究室と実験室のなかにあらゆる最新式の分析機器と各種の地球物理学的測定機器を備えており、完備されたコンピュータネットワークによって世界中と結ばれている

ていた自然環境について考えてみます。

原人はその起源地であるアフリカを百数十万年前に脱出し、ジャワや中国南部には100万年前から70万年前までに、アジアやヨーロッパの中緯度域には50万年前までに達しています。日本列島では、宮城県築館町にある上高森遺跡で発見された約70万年前の旧石器類が最古であることから、ここでは第四紀氷河時代に関する問題を主に取扱うことにします。

また、日本列島はアジア大陸の東端に、日本海を経て「逆くの字」型に発達している島弧であり、サハリンを経てロシアと、朝鮮半島を経て中国大陸と、そして南西諸島を経て東南アジアと島づたいに結ばれています。それゆえ、汎世界的な寒冷気候を生みだした極域の氷床拡大による、海水準低下によって出現した浅くて狭くなった海峡や陸橋をわたって、哺乳類や人類が大陸から移動してきました。そこで、汎世界的気候変動と陸橋にかかわった問題を取扱うことにします。

日本海はどんな海か

日本列島の内庭ともいべき日本海は、いつ、どのような過程を経て誕生し、誕生後どのように変化しながら現在にいたっているのでしょうか。